

---

# 2022年度 第2四半期決算について

---

**NTT**  
**docomo**

2022年11月8日

# 第2四半期 決算概況

IFRS (億円)	2021年度 2Q (1) ※	2022年度 2Q (2)	増減 (2) - (1)	増減率
営業収益	28,807	28,998	+191	+0.7%
営業利益	5,759	5,765	+5	+0.1%
当社株主に帰属する四半期利益	3,992	4,198	+206	+5.2%
設備投資	3,120	2,774	-346	-11.1%

# セグメント別 実績

IFRS (億円)		2021年度 2Q (1)	2022年度 2Q (2)	増減 (2) - (1)
法人	営業収益	8,339	8,450	+111
	営業利益	1,291	1,462	+171
スマートライフ	営業収益	4,772	5,184	+411
	営業利益	1,001	1,073	+72
コンシューマ通信	営業収益	16,897	16,633	-263
	営業利益	3,467	3,230	-237

# 営業利益の増減要因

IFRS

(億円)

**法人**  
**+171**

**スマートライフ**  
**+72**

**コンシューマ通信**  
**▲237**

成長領域  
(統合ソリューション)  
収入の増

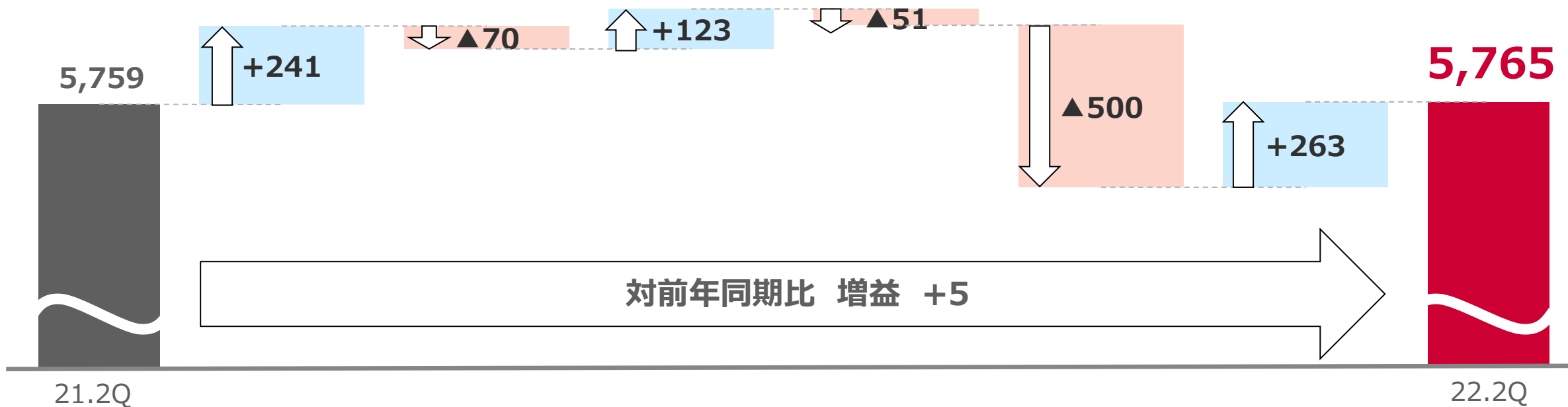
ボイスの減等

マーケティング  
ソリューション、  
金融・決済等の成長

新規領域への  
取り組み等

お客さま還元等によるモバイル通信  
サービス収入の減

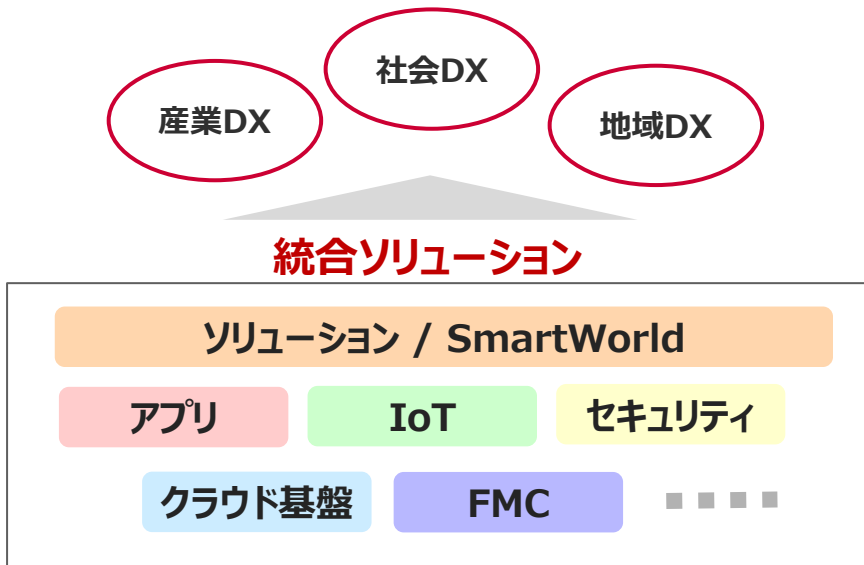
コスト効率化等



## 「統合ソリューション」による社会・産業・地域課題の解決

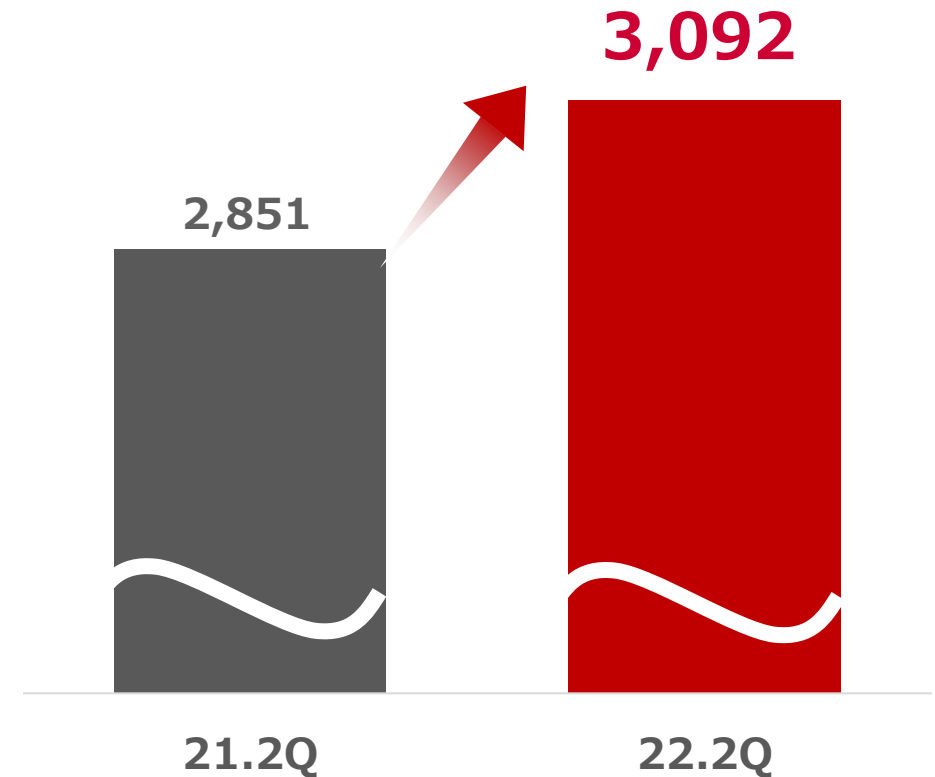
### 統合ソリューションによる課題解決

従来のソリューションに加え、5G/IoT/FMC等のモバイルソリューション、アプリケーション、クラウド基盤等を組み合わせ、ワンストップで顧客価値を提供



### 統合ソリューション収入

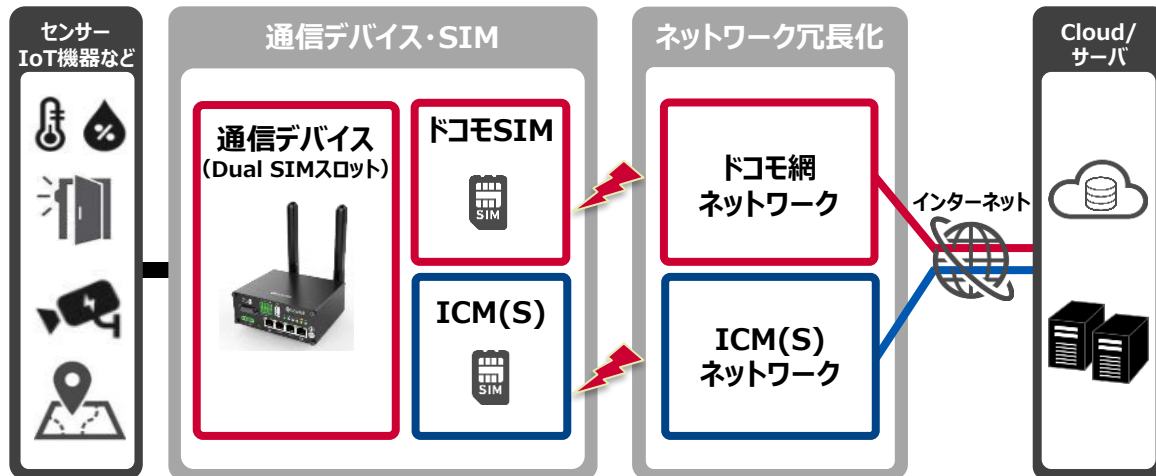
(億円)



## お客さまニーズに応えるモバイルソリューションの強化

### 回線冗長によるBCP対応

サブ回線の調達・保守もワンストップで実現するIoT向け複数モバイル回線冗長化ソリューションを22年12月より提供開始予定



※ICM(S) : IoT Connect Mobile Type® S

### デバイス管理の強化

さまざまな回線・デバイスにおけるセキュリティ対策と運用効率化を実現するデバイス管理サービス「あんしんマネージャーNEXT」を22年9月に提供開始

新規機能

+

既存機能

キャリアも OSも マルチに一元対応

さまざまなデバイスを管理

ロックや初期化で  
紛失・盗難対策



一括設定で  
業務の効率化



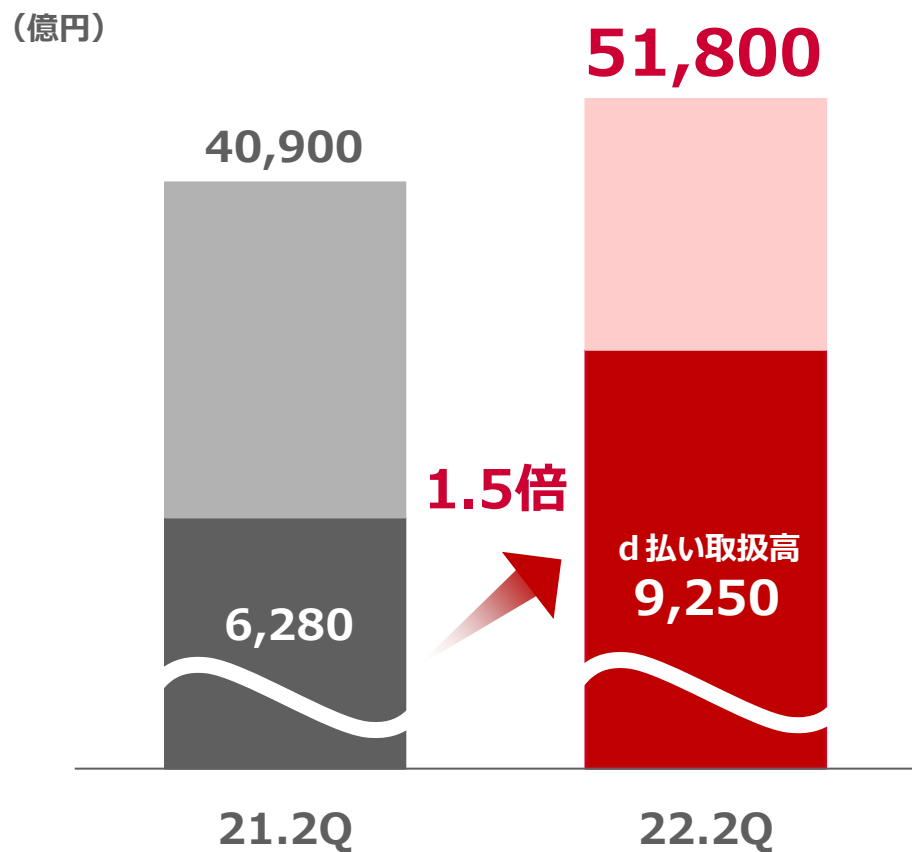
業務に関係のない  
私的利用を制限



# スマートライフ事業

## 金融ビジネス、マーケティングソリューションの拡大

### 金融・決済取扱高



### マーケティングソリューション

パートナー様のCRM強化や  
エリアマーケティング支援に取り組む



SUNTORY

新規加盟店も順次拡大

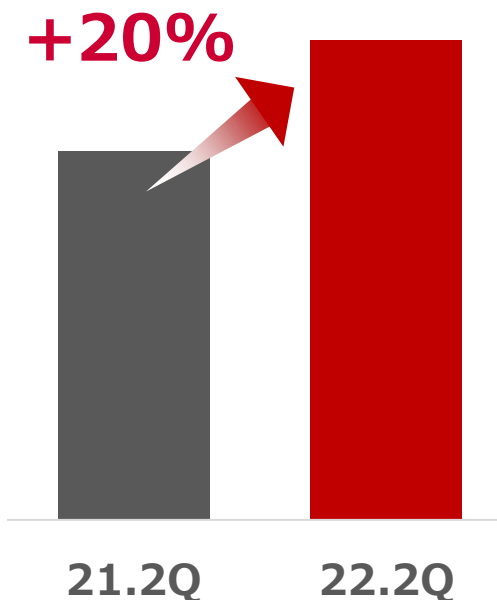
(dポイント加盟店)



(d払い加盟店)



マーケティング  
ソリューション収入



# スマートライフ事業

事業領域の拡大に向けた新たな取り組みを加速

## 融資サービス参入による金融ビジネスの拡大

### 個人向けローンサービスの開始

22年7月より提供開始



### 周辺領域への補償サービスの拡大

ドコモの補償はスマホだけじゃない!

22年9月より提供開始

#### smart あんしん補償

新登場



ご利用機種の補償



イエナカ機器補償(特典)



スマホ不正決済補償(特典)



携行品補償mini(特典)

## XRの取り組み強化

### 10月1日にNTT QONONOQ事業開始



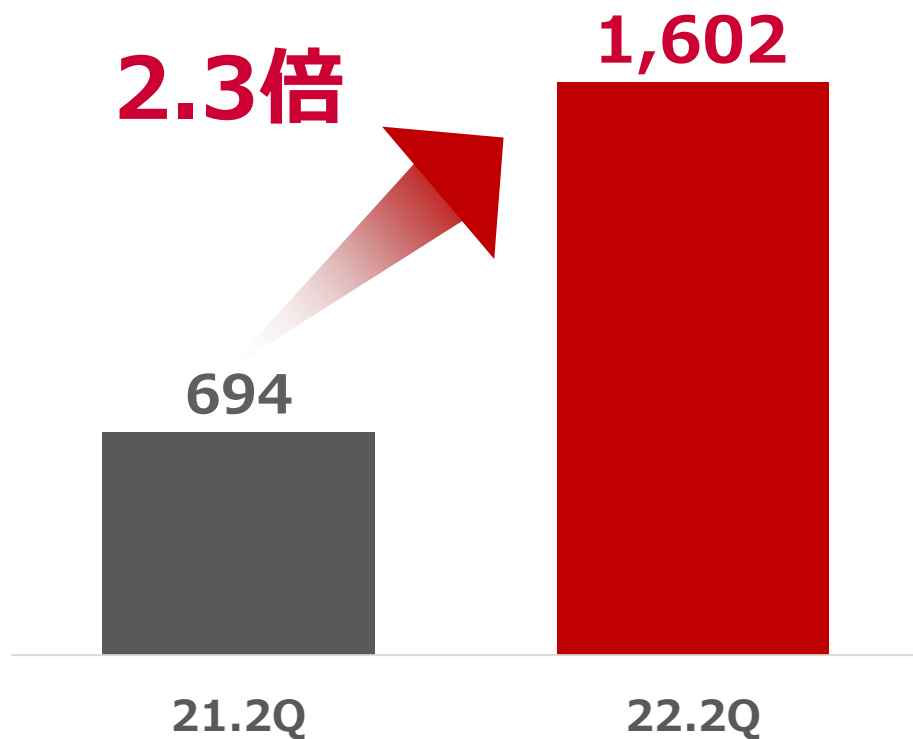


# コンシューマ通信事業

スマホ利用者の約3割は5G契約に移行済  
中大容量プラン契約数も好調に推移

## 5G契約数

(万契約)

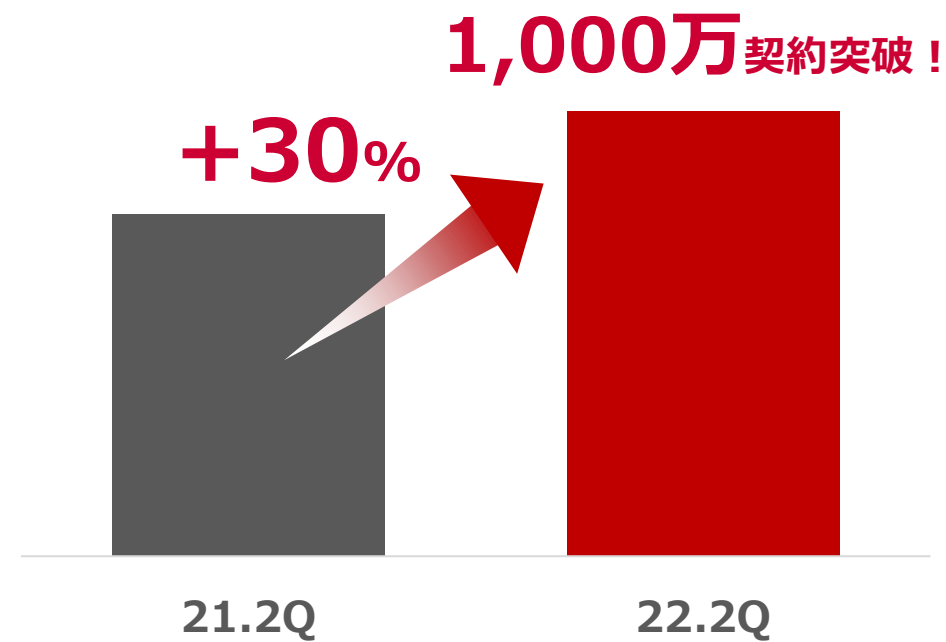


## 中大容量プラン契約数

中大容量  
プラン好調

》5Gキガホプレミア

大盛りオプション  
実質0円キャンペーン/  
ahamo大盛り ~12/31



# コンシューマ通信事業

## お客さまに寄り添ったチャンネル展開・端末提供の取り組み

### チャンネルにおける取り組み

オンラインショップで購入した商品の  
受け取り方法を多様化

22年9月より提供開始

ドコモショップ店頭で受け取り  
(最短で購入当日に受け取り可能)



ご自宅へお届け/  
ショップスタッフによる初期設定サポート



ドコモショップサテライト

お客様の利便性の高い  
商業施設中心に展開



**92店舗**  
(2022年10月末時点)

### 端末サイクル推進の取り組み

回収

回線契約がなくてもOK!



サーキュラーエコノミー（循環経済）を  
推進しつつ幅広い選択肢を提供

中古販売

交換

docomo Certified smart あんしん補償

22年9月よりリアル店舗での  
トライアル販売を一部店舗にて開始

22年9月より提供開始

# ESGの取り組み

## 2030年のカーボンニュートラル実現に向けた取り組み



### サステナブルモデル

リサイクル素材を活用し、地球環境に配慮したサステナブルモデルを提供予定。

23年2月発売予定

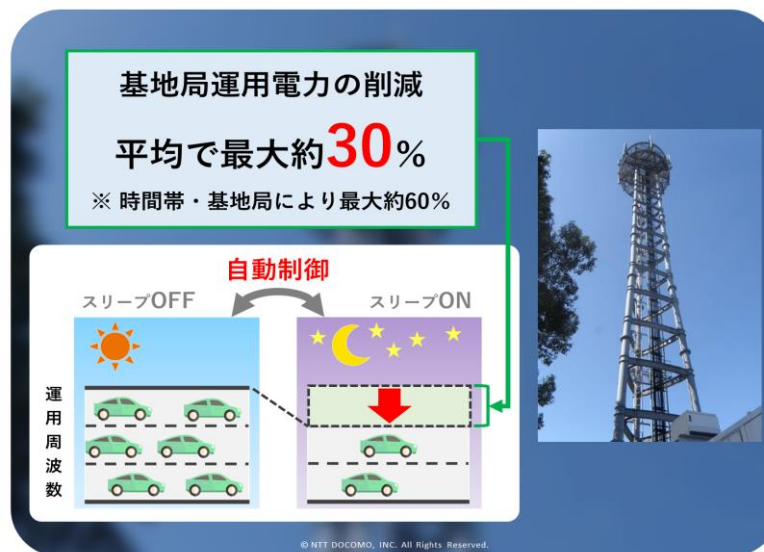


arrows N F-51C **5G**

### 基地局スリープ機能の高度化

トラフィックから利用状況をリアルタイムに把握し、スリープを実施することで、通信ネットワークの省電力化を推進。

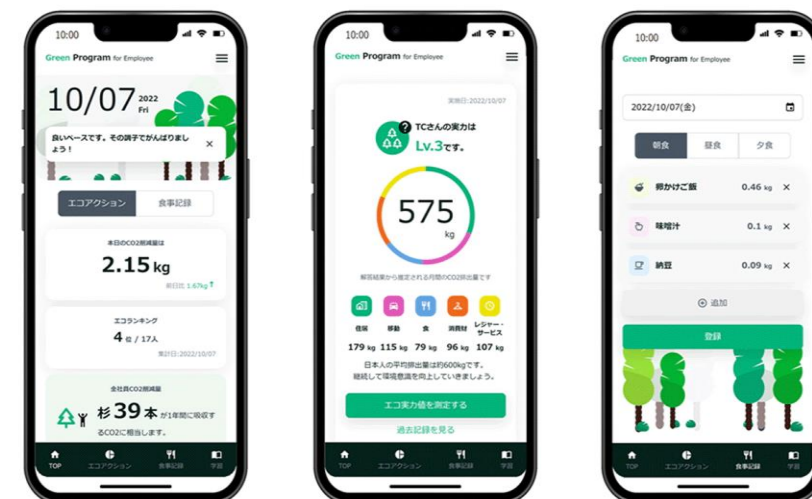
22年11月導入予定



### グリーンプログラム for Employee

日常生活から排出されるCO2量を可視化することにより、エコアクションを促すWebアプリケーション。

22年11月提供開始



## Web3 Enabler (共通機能群)

ブロックチェーン・ウォレット

暗号資産交換

トークン発行

セキュリティ

Astar Network、Accenture とともにイニシアティブをとり、  
DAO型アプローチ<sup>\*1</sup> によって多様な業界・業種からの参加・連携を図る



- ・ 日本発のグローバルデファクトを目指す
- ・ 新会社を設立 (2023年度目途)
- ・ 5,000-6,000億円規模の投資 (5-6年)

<sup>\*1</sup> Decentralized Autonomous Organization (分散型自律組織) の頭文字であり、特定の所有者や管理者が存在せずとも、事業やプロジェクトを推進できる組織を指す。  
DAOは、株式会社をはじめとする従来の組織とは根本的に異なっており、Web3が本格化する時代において盛り上がる組織形態として注目されている。

あなたと世界を変えていく。

<sup>NTT</sup>  
**docomo**

# 予想の前提条件その他の関連する事項

本資料におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いてなされもしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。

本資料に記載されている会社名、製品名などは該当する各社の商標又は登録商標です。